毎年11月20日は「さっぽろ子どもの権利の日」

青少年育成委員会ニュース

第42号
令和8年11月発行

地区の活動紹介

南区　紙飛行機大会

澄川地区青少年育成委員会

日時/令和8年7月4日(土)
場所/澄川南小学校

子どもたちが参加しやすいイベントの工夫

澄川地区には、澄川小学校、澄川西小学校、澄川南小学校の3つの小学校があります。以前は地区全体でミニバレー大会を開催していましたが、コロナ禍を経て、現在は各校区で子どもたちが参加しやすいイベントを開催しています。

今年度は澄川南小校区で紙飛行機大会を開催し、イベントを通じて子ども同士のつながりが生まれ、参加した子どもたちから「楽しかった!」という声が多く寄せられました。また、同校区では、運動会やスキー学習の前に「かけっこ教室」や「初心者スキー教室」も開催しています。ほかにも、澄川西小校区では7月に「モルック大会」、澄川小校区では10月に「ゲーム大会」の開催を予定しています。

学校行事と地域のイベントを組み合わせることで、子どもたちの成長を支えるだけではなく、地域全体で学校を支える取り組みにもつながっています。



清田区　第43回やまべ稚魚放流

北野地区青少年育成委員会

日時/令和8年5月16日(土)
場所/あしりべつ川



大きくなってもどってきてね!

5月16日(土)、あしりべつ川で北野地区町内会連合会と青少年育成委員会主催の「第43回やまべ稚魚放流」が開催されました。

昭和58年から続く伝統行事で、北野ふれあい橋たもとに保護者や子どもたち約400名が集まりました。浅山信乃清田区長が見守る中、子どもたちはバケツに移された約5,000匹の稚魚を「元気に育ってね」と願いを込めながら川へ放流しました。

この日、放流を体験した子どもたちは、地元協賛企業提供のドリンクをもらい、家路につきました。地域の豊かな自然に親しみ、世代を超えた温かい交流が深まる一日となりました。

中央区　夏休みミツバチ体験&工場見学・災害疑似体験ツアー

本府・中央地区青少年育成委員会

日時/令和8年
7月30日(金)・8月7日(金)
場所/誠心堂ビル屋上、
トヨタ自動車北海道(苫小牧市)、
そなえーる(千歳市)

みんな元気に体験だ!

資生館小学校の子どもを対象に夏休み期間中にミツバチ体験と工場見学・災害疑似体験ツアーを開催しました。ミツバチ体験は、4年生から6年生のミツバチが大好きな子ども10名が参加。体験では、巣箱の中を見たり、ハチを触り、採蜜をして味見もしました。座学では、クイズ形式で楽しくお勉強、終わったあとは、蜂蜜のプレゼントもありました。

工場見学・災害疑似体験ツアーは、3年生から6年生の33名が参加しました。





トヨタ自動車では、車の製造過程に目を輝かせて見学した後、ここでのお土産にレクサスのプラモデルをもらい、大喜び。午後からの、そなえーるでは、学校の避難訓練とは違う煙体験や地震体験など災害を身近な事として経験できたようです。両日ともに暑い中でのイベントになりましたが、子どもたちの笑顔とパワーで楽しい活動ができました。

西区　お泊り会

山の手地区青少年育成委員会

日時/令和8年
7月25日(土)・26日(日)
場所/山の手会館

山小・南小、みんなでなかよく楽しもう!

今年で3年目となる「お泊まり会」を山の手会館で開催しました。山の手地区の2つの小学校の児童・保護者計54名が、夏休み初日から集まりました。

夕食には大鍋で作られた美味しいカレーを食べ、お代わりする子どもがたくさんいました。空模様を気にしながらも直前に雨は上がり、屋外でのすいか割り。割れたすいかはデザートとして楽しみました。その後は子ども達が決めたゲームや、暗い館内での肝試しをして盛り上がりました。夜間は保護者の方々が朝まで見守りを行い、安全面も確保しました。今年は5名の大学生ボランティアの方にも協力してもらい、一緒に遊んだり話を聞くことができ、子どもたちにとって大変良い経験になったと思います。





今後も地域や保護者の皆さんの助けを借りながら、子どもたちが楽しみにしているこのお泊まり会を続けていきたいです。

「青少年を見守る店」の訪問・登録活動の一時休止と今後の見通しについて

「青少年を見守る店」としてご登録いただいている市内の店舗や企業の皆さまにおかれましては、長年にわたり子どもたちの安全確保や健全育成にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

青少年育成委員会等のご協力のもと実施してまいりました「青少年を見守る店」の訪問・登録活動につきましては、今年度の実施を一時休止しております。

今後の見通しについて

社会環境の変化や類似事業や関係法令等の充実を踏まえ、本事業につきましては、今後のあり方を含め、見直しを検討しております。長きにわたり本活動の趣旨にご賛同いただき、地域の子どもたちを温かく見守ってくださった店舗や企業の皆さまには、改めて深く御礼申し上げます。今後の決定事項等につきましては、決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/l01_9_2.html

札幌市青少年育成委員会とは

地域において子どもたちの健全な育成に関する実践活動を推進するため、市内90地区(連合町内会単位)に組織されています。
市長から選任を受けた委員が、スポーツ・文化事業や地域における安全対策などのさまざまな事業を実施しています。
札幌市青少年育成委員会委員の任期は3年で、現在の委員の任期は令和8年4月1日から令和11年3月31日までとなっています。
任期の途中でも新たに委員になることができます。詳しくはお問い合わせください。

発行
札幌市子ども未来局子ども育成部子どものくらし・若者支援担当課
札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館5階
電話：011-211-2947　FAX：011-211-2971
SAPPORO
さっぽろ市
02-G01-26-2231
R8-2-1406

北区　リトルキャンプ

鉄西地区青少年育成委員会

日時/令和8年6月27日(土)
場所/北九条小学校

みんなで暑さを吹き飛ばそう！

リトルキャンプは、青少年育成委員、PTAの方々、北大生が一体となり盛り上げるイベントで、例年多くの児童が開催を楽しみにしてくれています。

最初のお楽しみプログラムは劇団ユニット「わんわんず」による表現力を磨くワークショップです。チームに分かれて、長くつながるゲームや、体で色々なものを具現化するゲームなどで競い合い、大笑いしました。続いてはよさこいチーム北海道大学“縁”による演舞&「よっちょれ」のレクチャーです。体育館はあっという間に熱狂の渦でした。

そしてすっかり日の落ちたグラウンドへ出ると、キャンプファイヤーの炎がみんなを待っていました。輪になって皆で歌を歌う光景にはいつも懐かしさを感じます。

ここでの様々な経験やふれあいを通じ、成長していく子どもたちの姿を見ることができたことをとても嬉しく思いました。



白石区　三世代交流　七夕のつどい

菊の里地区青少年育成委員会

日時/令和8年8月7日(金)
場所/舞鶴公園

笑顔輝く七夕の夜

菊の里地区まちづくりネットワーク協議会主催の七夕のつどいが8月7日(金)舞鶴公園にて開催されました。公園内に様々な縁日コーナーを設けて、地域のこどもたちに七夕の夜を楽しんでもらう恒例の行事です。

菊の里地区青少年育成委員会は毎年、ヨーヨー釣りコーナーを担当し、今年も前日に約800個のヨーヨーを作りました。当日は真夏日でしたが、日が暮れるにつれて大勢の家族連れで賑わいました。

釣り金具を手にしたこどもたちは、お目当てのヨーヨーを釣り上げようと真剣です。すぐに釣れる子、途中で釣り紙が切れてしまう子、どれを釣り上げようかなかなか決まらない子、釣れなくてもみんな平等に1個プレゼントです。

近年は暑さも厳しく、準備作業は大変なことも多いのですが、地域のみなさんとともに、こどもたちの笑顔のために続けていきたいと思います。



東区　子供祭り

札苗地区青少年育成委員会

日時/令和8年7月11日(土)
場所/苗穂中央会館



縁日にGO！

当日はあいにくの雨模様となりましたが、子どもたち48名をはじめ、家族連れを中心に大人30名以上のご参加をいただきました。

会場では、昔ながらのおもちゃ遊びやスーパーボールすくい、お楽しみ袋釣りなど多彩な縁日企画を用意し、世代を超えて楽しめるひとときとなりました。

子どもたちは目を輝かせながら夢中になって遊び、地域の大人のみなさんも温かい笑顔で見守りながら一緒になって盛り上がってくださいました。雨の影響を感じさせないほど会場全体が笑顔と活気に包まれ、あたたかなふれあいの輪を広げることができました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

厚別区　厚別区民まつり「輪投げコーナー」

厚別区青少年育成委員会

日時/令和8年
7月24日(金)・25日(土)
場所/ふれあい広場あつべつ、
科学館公園



ねらって投げて、ワクワク輪投げ！

厚別区の夏を彩る「第35回　厚別区民まつり」が開催され、厚別区青少年育成委員会では大人気の「輪投げコーナー」を出店しました。

景品には色とりどりの花火や駄菓子、ワクワクするおもちゃを豊富にご用意。的に向かって真剣な眼差しで輪を投げる子どもたちの姿に、周りで見守るご家族からもあたたかな声援や歓声が飛び交い、会場は終始大きな熱気に包まれました。2日間で延べ2,700人もの方々にご参加いただき、大盛況となりました。

育成委員も呼び込みや景品の配置に汗を流して大奮闘。お目当ての景品を見事にゲットしてとびきりの笑顔を見せる子どもたちから、委員一同たくさんの元気とパワーをもらいました。

今回の収益金は、厚別区の成人式を支援するために大切に活用いたします。

手稲区　夏祭り会場巡回啓発活動

新発寒地区青少年育成委員会

日時/令和8年7月25日(土)
～8月9日(日)
場所/各夏祭り会場

夏の思い出をパトロール

新発寒地区の7つの地区で、夏祭りや盆踊りが開催されました。各会場では、よさこい踊りやキッズダンス、フラダンス、盆踊りのほか、工夫を凝らしたゲームや抽選会が行われ、大いに盛り上がりました。また、焼き鳥や焼きそば、ビール、かき氷などを販売する売店には長い列ができ、どこも大変な賑わいを見せていました。

新発寒育成委員は各地区の夏祭り行事を巡回啓発活動し、子ども達の様子を見守るとともに、事故やトラブルの防止に努めています。夏祭りは子ども達にとって楽しい思い出となる地域行事です。地域の大人が温かく見守ることで、子ども達が安心して楽しい時間を過ごせる様、地域の皆さんとの交流を大切にしながら、啓発ティシュを配布し、子ども達が楽しく安心して過ごせる地域作りを目指して活動しています。



豊平区　祝・子どもの日写真会

平岸地区青少年育成委員会

日時/令和8年5月11日(月)
場所/平岸会館

みんな笑顔ではい、チーズ！

令和8年5月11日(月)に平岸会館にて、福祉のまち推進センターが親子の交流の場として開催する「平岸地区なかよし広場」を盛り上げようと「祝・子どもの日写真会」を開催いたしました。

当日は歓迎看板や顔出しパネルに加え、区のキャラクターである「こりんとめーたん」のパネルを設置。委員手作りの折り紙の兜も用意し、華やかに彩りました。

沢山の親子が来館し、会場は大賑わい!元気な幼児の撮影に悪戦苦闘しつつも、笑顔あふれる楽しい時間となりました。

「こりんとめーたん」は大人気で、嬉しそうに駆け寄って触れ合う姿が見られました。兜を手に元気に遊び、イベント終了時には折り紙をプレゼントして喜ばれました。集合写真を撮影する姿もあり、「笑顔があふれる素敵なイベントになり良かった」と委員一同、温かい気持ちになりました。

